

第 46 回土木情報学シンポジウム

# ZOOM ウェビナー使い方マニュアル

2021 年 8 月

土木情報学委員会

行事企画小委員会

# 目 次

1. 本マニュアルについて	1
2. ZOOM ウェビナーによる WEB 会議の概要	2
(1) WEB 会議の概要	2
(2) シンポジウムの進め方と禁止事項	3
3. 必要な機材	4
4. ZOOM クライアントのインストール	5
(1) ZOOM クライアントのダウンロード	5
(2) インストーラの実行	5
5. カメラ・スピーカーおよびマイクの動作確認	6
(1) テスト用 URL への接続	6
(2) カメラのテスト	6
(3) スピーカーのテスト	7
(4) マイクのテスト	7
(5) 動作確認の完了	7
6. シンポジウムへの参加方法	8
7. 【役割】による機能の違い	11
(1) 座長	11
(2) 発表者	13
(3) 聴講者	15

## 1. 本マニュアルについて

第 46 回土木情報学シンポジウムでは、ウェブ会議サービス『ZOOM』(<https://zoom.us/>) を利用したオンラインでのシンポジウム開催を試行いたします。本マニュアルでは、シンポジウム参加のための ZOOM の基本的な使用方法について紹介します。

なお、参加者皆様の端末や通信環境は多様であると想像されますが、ここでは操作環境を限定して説明すること、また、最小限の操作方法のみを示していることをあらかじめご了承ください。

また、詳細な使用方法是、以下の公式のヘルプセンターをご覧ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/>

※本マニュアルは、土木学会応用力学委員会『第 23 回応用力学シンポジウム ZOOM 使い方マニュアル』を参考に作成させていただきました。

土木学会応用力学委員会：<https://www.jsce.or.jp/committee/amc/>

## 2. ZOOM ウェビナーによる WEB 会議の概要

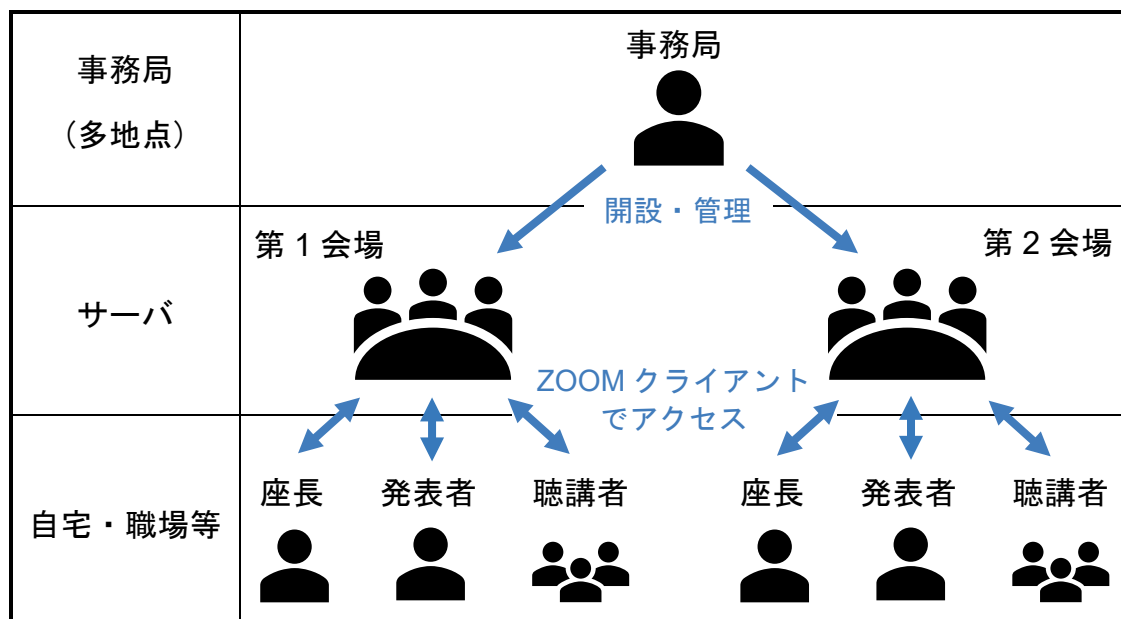
### (1) WEB 会議の概要

ZOOM は Zoom Video Communications 社が提供するウェブ会議サービスであり、参加者の手元の端末の画面を共有しながらのビデオ会議が可能です。

ZOOM のビデオ会議では、ホストアカウントがサーバに開設するウェビナーに参加者が専用クライアントを通じて接続します。本シンポジウムにおける【役割】と ZOOM ウェビナーにおける対応表と概要図は下記のとおりです。本マニュアルでは参加者皆様の操作方法を説明いたします。

ZOOM ウェビナーとシンポジウムにおける【役割】の対応表

ZOOM ウェビナー	シンポジウム
ホスト	事務局
共同ホスト	座長
パネリスト	発表者
視聴者	聴講者



シンポジウムにおける ZOOM ウェビナー概要図

## (2) シンポジウムの進め方と禁止事項

シンポジウムでは進行を円滑に進めるため、【ホスト】があらかじめ以下の設定を行います。

- ① 【視聴者】はビデオ無し・マイクミュートに設定
- ② 発表者は発表セッションのみ【パネリスト】として設定
- ③ 座長は担当セッションのみ【共同ホスト】として設定

発表者・座長は、該当するセッション終了後に、【ホスト】が【視聴者】へと設定変更いたします。

発表者はセッション開始 10 分前までに入室してください。

発表時の呼び鈴は以下のとおりです。【ホスト】がブザーを鳴らします。

- |           |   |     |
|-----------|---|-----|
| 発表終了 2 分前 | : | 1 鈴 |
| 発表終了時     | : | 2 鈴 |
| 質疑応答の終了時  | : | 3 鈴 |

発表者は、ブザーが聞こえなかった場合に備えて、ご自身でも発表時間の管理をお願いします。

また、著作権への配慮として画像や文献の出典を明記してください。学会でのオンライン発表は自動公衆送信による再送信とみなされます。

発表中は「Q&A」を使って質問を入力し発信することが可能です。質疑応答時に座長の判断で入力された質問を採用する場合があります。

質疑応答では、【視聴者】は「手を挙げる」アイコンをクリックします。座長が指名した質問者は、【ホスト】がマイクミュートを解除した後、マイクを使って質問してください。

また、本シンポジウムでは以下の行為を禁止いたしますので、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

- ① 発表や質疑応答の録画・録音
- ② ZOOM 内でのチャット使用

### 3. 必要な機材

オンラインシンポジウムへの参加にあたり、以下の機材等をご準備ください。

機材	例	備考
パソコン タブレット	Windows、Mac、Linux、iOS、 Android が動作する端末 (ディスプレイやマウスなどの入 出力機器も必要です)	本マニュアルでは、 <b><u>Windows10</u></b> における操作 方法についてのみ説明し ます。
音声出力機器	スピーカーまたはイヤホンなど の音声出力機器	スピーカーの音声がマイ クに入力されることによ るエコーやハウリング防 止のため、 <a href="#">イヤホンやヘッ ドセットの使用を推奨し ます。</a>
映像入力機器	ウェブカメラ	座長・発表者は <a href="#">推奨</a>
音声入力機器	マイク	座長・発表者は <b>必須</b>
インターネッ ト通信機器	Wifi や LAN ケーブルで接続可能 な通信機器	座長・発表者は <a href="#">有線接続推 奨</a>

※詳細なシステム要件は公式のヘルプセンターをご覧ください。  
(<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux> のシステ  
ム要件/)

## 4. ZOOM クライアントのインストール

参加に先立って、ウェビナーに接続するための専用クライアント（アプリ）を以下の手順でインストールしてください。

※スムーズな大会運営の為、シンポジウム開催5日前（9月22日）までにインストールをお願いします。

※セキュリティ確保のため、インストール後は常に最新版にアップデートするようにしてください。

### （1）ZOOM クライアントのダウンロード

公式サイト (<https://zoom.us/jp-jp/webinar.html>) にアクセスし、右上の“リソース”にカーソルを合わせて表示される項目から“Zoom クライアントのダウンロード”をクリックします。

その後表示されるダウンロードセンターでミーティング用 Zoom クライアントをダウンロードします。



### （2）インストーラの実行

ダウンロードしたインストーラを実行すると自動的にインストールが進みます。最後に下図のウィンドウが表示されれば完了です。

なお、サインインはミーティングへの参加には不要なため、本マニュアルでは割愛します。



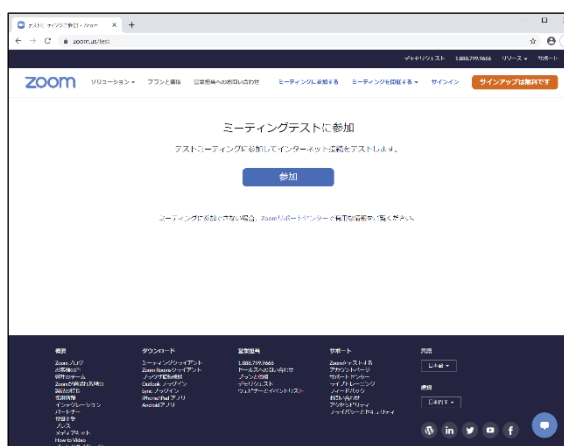
## 5. カメラ・スピーカーおよびマイクの動作確認

クライアントのインストールが完了したら、以下の手順でスピーカーとマイクの動作確認をしてください。

### (1) テスト用 URL への接続

ウェブブラウザで以下のテスト用サイトにアクセスし、“参加”をクリックします。

<http://zoom.us/test>



クライアントをインストール済ならば、ポップアップが表示されるので“Zoom Meeting を開く”をクリックしてください。

Zoom Meetings を開きますか？

https://zoom.us がこのアプリケーションを開く許可を求めています。

zoom.us でのこのタイプのリンクは常に関連付けられたアプリで開く

Zoom Meetings を開く

キャンセル

### (2) カメラのテスト

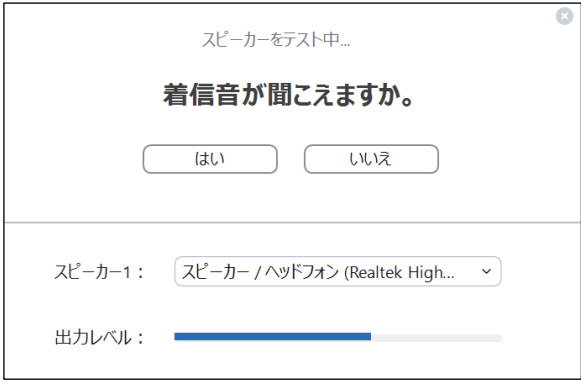
クライアントが立ち上がり、右のようなビデオプレビューが表示されるので、ウェブカメラが動作していることを確認し、“ビデオ付きで参加”をクリックしてください。

※【視聴者】はビデオ無し参加ですがテスト時は“ビデオ付きで参加”としてください

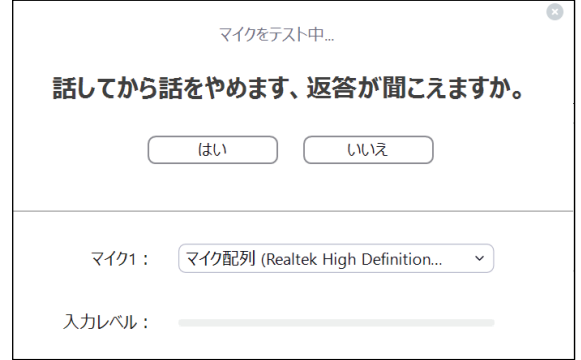





### (3) スピーカーのテスト

<p>次に右のような画面が表示され、着信音が鳴るので聞こえたら“はい”をクリックします。 聞こえない場合は、正しいスピーカーが選択されているかドロップダウンリストで確認してください。</p>	
---	--

### (4) マイクのテスト

<p>最後にマイクテストのウィンドウが表示されます。 マイクに話しかけると、数秒後にスピーカーから話した音声再生されるので確認出来たら“はい”をクリックします。</p>	
--	---

### (5) 動作確認の完了

<p>右のウィンドウが表示されたら動作確認完了です。 その後、“コンピューターでオーディオに参加”をクリックするとミーティング画面の操作を体験できますが、ミーティング中の操作については後述します。</p>	
--	--

## 6. シンポジウムへの参加方法

学会ホームページから「行事参加申込」をした方は、開催 1 週間前を目処に、以下のメールが届きますので、ウェビナーへの事前登録をしてください。

こんにちは。

あなたはZoomウェビナーに招待されました。  
開催時刻：2020年8月18日 03:00 PM 大阪、札幌、東京  
トピック：第 45 回土木情報学シンポジウム

このウェビナーに事前登録する：  
[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_2gMWeUF\\_R0mjXXNShotjmQ](https://zoom.us/webinar/register/WN_2gMWeUF_R0mjXXNShotjmQ)

ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます。

事前登録を行う際、氏名を**ひらがな**で登録してください。  
また、入力の際は「**名**」と「**姓**」を**逆に**入力してください

JSCE 第45回土木情報学シンポジウム

### ウェビナー登録

トピック 第45回土木情報学シンポジウム 第1会場(テスト)

説明 第45回土木情報学シンポジウム 第1会場のテストです。

時刻 2020年8月20日 01:00 PM 大阪、札幌、東京

\* 必須情報

名 \*

姓 \*

メールアドレス \*

メールアドレスを再入力 \*

州/都道府県

会社名/学校名

登録

※参加申込の有無を事務局が確認するため、**ひらがな**での登録にご協力をお願い致します。

登録が完了しますと、以下の画面が表示されます。

The screenshot shows a confirmation page for the 45th JSCE Symposium. At the top, it says 'JSCE 第45回土木情報学シンポジウム' and 'ウェビナー登録承認の保留中'. Below this, there are fields for 'トピック' (Topic), '説明' (Description), '時刻' (Time), and 'ウェビナーID' (Webinar ID). The time is listed as 2020年8月20日 01:00 PM 大阪、札幌、東京. There is a small JSCE logo on the right. Below the fields, there is a note: 'このウェビナーの登録申し込みがホストの承認を得るために送信されました。登録状況に関するメールが届きます。' and another note: 'この登録をキャンセルするには 登録はいつでもキャンセルできます。'

後日、招待状（メール）が 2 通（第 1 会場・第 2 会場）届きます。  
ウェビナーID・パスコードが記載されておりますので、メールを参考に参加してください。

※ウェビナーID は第 1 会場・第 2 会場で異なりますので、それぞれ登録してください。パスコードは共通です。

HTML で受信した場合は以下のような招待状（メール）が届きます。

The screenshot shows an HTML invitation email. At the top, it says 'JSCE 第45回土木情報学シンポジウム'. Below this, there is a greeting: 'どほくたろうさん、こんにちは。' and 'Zoomウェビナーに招待されています。'. The date and time are listed as '日時：2020年8月20日 01:00 PM 大阪、札幌、東京' and the topic as 'トピック：第45回土木情報学シンポジウム 第1会場(テスト)'. There is a pink callout box that says 'クリックすることで参加可能です'. Below this, there is a link: 'ここをクリックして参加' and a note: '注：このリンクは他の人と共有しないでください。あなた専用のリンクです。'. There are fields for 'パスコード' (Password) and 'ウェビナーID' (Webinar ID). There are also links for 'カレンダーへ追加' (Add to calendar) for Google and Yahoo. The summary is: '概要：第45回土木情報学シンポジウム 第1会場のテストです。'. There is a section for 'ワンタップでiPhoneを使用' with a phone number: '日本：+81345781488,99992906061# または+81363628317,99992906061#'. There is also a section for 'または電話' with a note: 'ダイヤル（良好な品質を確保するために、現在地に基づいた番号をダイヤルしてください）' and a phone number: '日本：+81 3 4578 1488 または+81 363 628 317 または+81 524 564 439'. There are fields for 'ウェビナーID' and 'パスコード'. At the bottom, there is a note: '国際電話番号が利用可能：https://zoom.us/j/ainZgrhb'

テキストで受信した場合は以下のような招待状（メール）が届きます。

どほくたろうさん、こんにちは。

Zoomウェビナーに招待されています。

日時：2020年8月20日 01:00 PM 大阪、札幌、東京  
トピック：第45回土木情報学シンポジウム 第1会場(テスト)

PC、Mac、iPad、iPhoneまたはAndroidデバイスから参加できます：  
ここをクリックして参加  
注：このリンクは他の人と共有しないでください。あなた専用のリンクです。  
パスコード：  
カレンダーへ追加 Googleカレンダーへ追加 Yahooカレンダーへ追加  
概要：第45回土木情報学シンポジウム 第1会場のテストです。

ワンタップでiPhoneを使用：  
日本：+81345781488,,99992906061# または+81363628317,,99992906061#

または電話：  
ダイヤル（良好な品質を確保するために、現在地に基づいた番号をダイヤルしてください）：  
日本：+81 3 4578 1488 または+81 363 628 317 または+81 524 564 439

ウェビナーID：  
パスコード：  
国際電話番号が利用可能：<https://zoom.us/j/99992906061>

## 7. 【役割】により使える機能

### (1) 座長

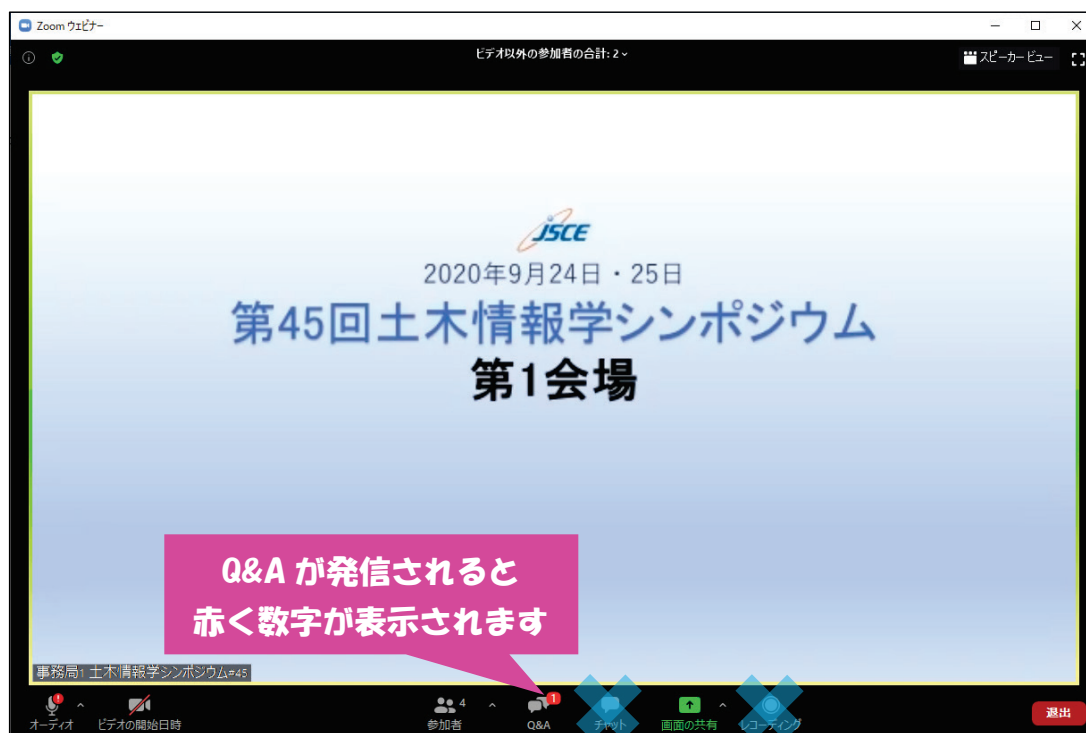
座長は【ホスト】が【共同ホスト】に設定して参加となります。

【共同ホスト】の画面は以下のように表示されます。画面下のアイコン全てを操作可能です。

ただし、「チャット」「レコーディング」は使用しないでください。

### ◆ 「Q&A」機能による質問受付

発表中は「Q&A」機能を使って会場からの質問を受け付けます。



「Q&A」アイコンをクリックすると、右図のようにポップアップ画面で内容を確認することができます。

質疑応答の時間に、会場からの質問（ライブ）と並行して活用してください。



◆質疑応答（ライブ）

質疑応答では、【視聴者】が「手を挙げる」アイコンをクリックしますので、座長が指名します。

【視聴者】が「手を挙げた」場合、以下のようにポップアップが表示されます。



ここで、「参加者」アイコンをクリックすると画面右にリストが表示されます。【視聴者】のリストから、手を挙げている質問者を指名してください。



【視聴者】はマイクミュートで参加しているため、座長が指名した質問者については、【ホスト】がマイクミュートを解除します。

## (2) 発表者

発表者は【ホスト】が【パネリスト】に設定して参加となります。

【パネリスト】の画面は以下のように表示されます。画面下のアイコン全てを操作可能です。

ただし、「チャット」「レコーディング」は使用しないでください。

### ◆発表

あらかじめ発表用パワーポイントを起動させておいてください。

発表の際は、自身でマイクミュートを解除して、「画面共有」アイコンをクリックしてパワーポイント画面を選択し、発表を開始してください。



発表終了後は、次の発表者のために「画面共有」を解除してください。

◆ 質疑応答（ライブ）

【パネリスト】には「手を挙げる」アイコンがありません。  
自身が発表するセッションでは、以下のように操作して質問してください。



質問終了後は「手を降ろす」ボタンをクリックしてください。



## (2) 聴講者

聴講者は【視聴者】として参加します。

【視聴者】の画面は以下のように表示されます。「手を挙げる」「Q&A」アイコンを操作可能です。

「チャット」はあらかじめ使用不可に設定してあります。



発表中に質問を行う場合は、「Q&A」機能を利用してください。  
質疑応答の時間に、入力した質問を座長の判断で採用することがあります。

質疑応答の時間に「手を挙げる」アイコンをクリックすると、アイコンが変化します。この状態で、座長からの指名をお待ちください。

座長から指名された際は、【ホスト】がマイクミュートを解除します。



質問終了後は「手を降ろす」アイコンをクリックしてください。